

STYLE

大阪大学と卒業生をつなぐ広報誌



卒業生インタビュー

NTTドコモ部長 安部田 貞行さん
(1993年工学部卒業)

京セラ人材開発部 飯村 優生さん
(2020年外国語学部卒業)

在学生も元気です!

男声合唱団・合気道部・E.S.S

阪大ニュースフラッシュ／同窓会ニュース
箕面新キャンパス誕生・北米同窓会を開催 等

初のオンライン開催!
「大阪大学ホームカミングウイーク2020
～大阪大学の集い@オンライン～」

プチコラム

大阪大学の懐かしの学食を振り返る!

Vol. 5
2021 MARCH

卒業生向けメールマガジン「OUMail News」に掲載の
卒業生インタビュー記事を抜粋しました。

記事の詳細
ぜひご覧ください



「ガッツある阪大生」臆せず国際舞台へ

NTTドコモ部長 安部田貞行さん（1993年工学部卒業）

「大学で読んだ論文などを、そのまま社会で生かしてしまふ」というNTTドコモ無線アクセス開発部長の安部田貞行さんは、93年工学部卒業後に工学研究科修士課程で通信工学を専攻し、97年博士（工学）を取得。次世代ネットワーク「4G」に続いて、「5G」商用化にも業界の一線がかかわっています。

森永（規彦）研Ⅱ現三瓶（政一）研Ⅱで、当時から最先端の通信について学び、「直接指導をしてくださっていた三瓶先生の勧めで国際会議に数回出席することができ、いい経験になりました」。97年にNTT移動通信網（現NTTドコモ）に入社、2003年にNTTドコモ無線アクセス開発部の担当課長となり、以来ほぼこの道一筋です。
また本学でも10年から工学

研究科・電気系4学科の特別講義講師を務めて、通信工学にとどまらず、グローバルな視点やイノベーションに関する内容でも教鞭をとっている内容です。学生たちには「阪大生にはガッツがある。国際舞台では『ずうずうしくやっていたら何とかなる』くらいの気持ちでのぞんでほしい。博士号取得にも意欲をもってもらいたい」とエールを送られます。

※メールマガジン2020年10月号掲載



中国で講演するなど、国際的にも活躍＝2019年

多く学び、応援団で幅広く触れ合え

京セラ人材開発部 飯村優生さん（2020年外国語学部卒業）

昨春に外国語学部を卒業した飯村優生（いいむらゆう）さんは、デンマーク語を学ぶとともに、応援団のチアリーダーとして充実したキャンパスライフを過ごし、現在は京セラ人材開発部で活躍しています。「応援団で多方面の学生や地域の方々と触れ合ったのも、財産になっています」

関東で生まれ育った飯村さんは、「国連集計で国民の幸福度ランキングが高い」デンマークを学びの言語に選びました。2年生の夏と、3年生冬から4年生春までの2回、現地留学して多くの友人に恵まれ、会話能力も磨けました。「協力を重んじながらも自分の主張をきちんと発言する」姿勢も吸収できました。
学業の一方、チアリーダーとしての活躍も、自身を成長させました。「仲間と笑顔をつ

たえ、観衆に元気になってもらえる」本来のパフォーマンストともに、他部や他大学、地域の方々など、幅広い皆さんと交流できました。「主役じゃないけれど、プレイする選手を支えられる」姿勢も、社会で大きく役立っています。

「総合大学であり、緑豊かな豊中、箕面、吹田といった地域と密接に関わる大学だったからこそ、多くを学べました」と、社会人2年目を迎えます。

※メールマガジン2020年7月号掲載



チアリーダーとして野球部を応援

卒業生向けメールマガジン「OUMail News」に掲載の
在学生も元気です!記事を抜粋しました。

記事の詳細
ぜひご覧ください



ピース合わせるハーモニー ——70年の歴史「男声合唱団」

男声合唱団は、創立約70年の歴史を誇り、関西の大学での「男声」は貴重な存在。学生主体のコンクールで2年連続、新人賞を受賞した実績も持ちます。

「コロナ禍」以前は、豊中での3時間の通常練習、福井での5日間の夏合宿などに励んできました。そしてOBとの合同練習会は「50〜70歳代という父、祖父のような年齢層の方々による指導がスキルアップにつながり、親しく交わられることがいい社会勉強になる」そうです。

合唱の魅力は「一つ一つの小さなピースが組み合わさって奏でるハーモニーに、自身すら大きな感動を覚えます」と語り、定期演奏会が最大の晴れ舞台となります。
※メールマガジン2020年8月号掲載



2020年1月の第67回定期演奏会

「相手の力を利用し技決める」 ——精神育み合う「合気道部」

厳しい稽古と心身の鍛錬を積み合気道部は、部員の大半が大学入学後に初めて道着に袖を通した学生たち。「相手の力を利用しながらでないと技は決まらない」という奥義に魅せられてきました。

新入生勧誘では凛々しい道着姿で「危険な競技ではなく、わが身を守り自身を鍛えられる」と声をかけ、入部2年以内には初段位を獲得できる域に育てます。

川辺茂樹師範、藤田佳久コーチなどの本格的指導で技も磨かれますし、先輩たちを招く5年に1度の式典には100人以上が参加してくださいます。「後の人生にも生きてくるこの精神を、後輩にも伝えていきたい」と、創部60周年を見据えています。
※メールマガジン2020年9月号掲載



道場に整列する部員たち

広い視野と創造的な思考力を ——全国へも輪「E.S.S.I」

そうそうたる先輩を輩出する「E.S.S.I」(English Speaking Society)は、広い視野やクリエイティブな考えをもつ個性あふれるメンバーが、英語での演劇やディベートを楽しみ、友情を深めています。

【ペーラメンタリーディベート】【ディスプレイセッション】【アカデミックディベート】【ドラマ】の4セッションから興味を持ったものを選び、自分の生活スタイルに合わせて自由に参加できます。2020年はドラマの冬公演、ディベートのオンライン大会など、コロナ禍でも工夫しながら活動してきました。

逆境の中「英語力向上とともに、全国の仲間との輪も広げたい」と意欲を示しています。
※メールマガジン2020年10月号掲載



他大学のメンバーも加えて集合写真
= 2019年夏公演

箕面新キャンパス誕生

2021年4月1日、箕面市船場地区に箕面新キャンパスが誕生します。新たなキャンパスは、「地域に生き世界に伸びる」という大阪大学のモットーのもと、「グローバル人材育成拠点」となることを目指しています。25専攻語を中心に、世界の言語を基底とする地域研究の集積拠点となり、高度な専門的知識と幅広い学識を身につけた学生を育てます。また、外国人留学生に向けては、深化した日本語・日本文化教育を行います。

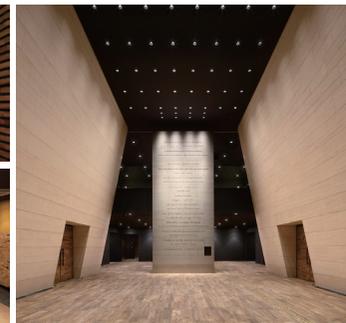
外国学研究講義棟5階・6階には学生交流スペース、7階にはテラス、屋外にはピロティや広場があるなど、開放的でオープンなつくりは、まちづくりの視点を取り入れています。外国学研究講義棟の隣には学寮「グローバルビレッジ箕面船場」が整備され、箕面市の複合公共施設として新たな図書館と生涯学習センターや文化芸術劇場も誕生します。特に図書館は、大学図書館と市立図書館とを大学が一体的に管理運営するという世界的にも類を見ない先進的な運営方式をとることで、注目を集めています。学生・教職員と市民に向けた新たな環境でのサービスを展開し、大阪大学と地域社会との共創を象徴する施設となります。



詳細はこちら



右・外国学研究講義棟／中・25言語の格言等を刻んだ石板(1階エントランス)／左上・光と平和の広場(5階)／左下・学生交流スペース(6階)



歩みを止めない！オンラインイベント開催！

大阪大学では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種イベントをオンラインで開催しています。

2020年8月、オープンキャンパスをマイハンドライアプリにて開催し、「学部紹介」「模擬授業」「研究紹介」「現役学生や卒業生による学生生活紹介」など多種多様な動画コンテンツをお届けしました。

また、11月の司馬遼太郎記念学術講演会も初のオンライン開催となり、小説家の朝井まかて先生に講演いただきました。本学学生による司馬作品に限った書評合戦(ビブリオバトル)では、熱のこもった作品の紹介と質疑応答が行われ、オンライン投票によりチャンプ本・準チャンプ本を決定しました。



上・ライブ配信時のビブリオバトルの様子／下・ビブリオバトルに参加した学生5名

グローバルビレッジ津雲台 完成

大阪大学の旧津雲台宿舎の跡地に、「グローバルビレッジ津雲台」として、国際学生寮・教職員宿舎・民間付帯施設を建設し、2020年10月に供用を開始しました。学寮300戸、教職員宿舎400戸の計700戸からなり、国立大学法人における国際学生寮整備としては最大級の規模です。



「コロナ新時代」をテーマにシンポジウムを開催

大阪大学シンポジウム「コロナ新時代 安全、安心、いのち輝く社会に」を、大阪国際会議場で対面とオンラインにより1月9日に開催し、会場に約100名、オンラインには全国から約200名の参加がありました。当日は総合大学としての多様な視点と取組、企業や行政の対応など多様な話題で展開し、コロナ禍終息への期待の声をお聴きして幕を閉じました。

同窓会ニュース | Alumni News

北米同窓会を開催

2020年11月13日(日本時間11月14日)、2020年度北米同窓会総会をオンラインで開催しました。飯田クライン安紀子同窓会会長から挨拶の後、本学医学系研究科の熊ノ郷淳教授とアメリカ・カリフォルニア州の不動産エージェントとして活躍の西川ノーマン裕子氏(大阪外国語大学卒業)にご講演いただきました。

講演後は、北米同窓会総会に移り、西尾総長のビデオメッセージ、河原理事・副学長によるプレゼンテーション、田谷北米拠点長による拠点活動の説明が行われました。

さらに、同窓生による米国での活動報告やAlumni Meeting等を行い、参加者同士が交流を深めました。

今回はオンライン開催ということもあり、全米、カナダ、日本の各地から74名の参加があり、盛況のうちを終了しました。



「大阪大学同窓会連合会」のご案内

各学部・研究科ごとに組織される同窓会をはじめ各種同窓会の発展に寄与するとともに、同窓会相互の交流、連携を推進することにより、卒業生等の交流、親睦を図り、併せて大阪大学との連絡を緊密にし、広く社会に貢献することを目的に平成17年7月25日に設立されました。総合大学のメリットを最大限に活かした「オール阪大」としての人的ネットワークの構築を進め、大学と社会との連携を強化し、大阪大学の一

層の発展と全同窓生の社会での活躍に資するために次の活動を行います。

- 1 部局同窓会相互の交流、連携の推進
- 2 新たな地域同窓会及び職域同窓会などの各種同窓会設立の支援
- 3 卒業生等と大阪大学との連携の促進
- 4 その他、本会の目的に沿った事業活動





大阪大学の懐かしの学食を振り返る！

キャンパスライフに学食は欠かせません。食堂で友達と楽しく食事をしたことも学生時代の良い思い出ではないでしょうか。本コラムでは大阪大学の懐かしの学食を振り返ります。

現在も大学生協で提供されているササミチーズカツは昔からの定番メニューで、サクッとした食感の後に広がるササミとチーズの味



大学生協の定番商品ササミチーズカツ DonDon(豊中)で提供していた和風ラーメン

わいが絶品です。

和風ラーメンは現在では閉店してしまったDonDon(豊中)で提供されていた人気メニューです。うどんだしのつゆ、通常中華麺にかき揚げ・わかめ・ネギをトッピング。提供を止めてしまった際は、利用者から復活を望む声がたくさん寄せられたそうです。

今回ご紹介したメニューはほんの一部です。皆様それぞれの好きだった学食に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

Twitterで話題！ 天津麻婆丼の作り方

阪大名物「天津麻婆丼」のレシピ公開中！ぜひお家で作ってみてください！



阪大生協フードサービスのツイートはこちら

マイハンドアプリ

大阪大学に関わる全ての皆さまを応援する「便利の楽しいのイノベティブ！」な大阪大学オリジナル公式アプリです。卒業生・受験生など学外の方にもお使いいただけます！阪大生のあり・をり・はべり・いまそかりマガジン『まちかねっ！』など、コンテンツが盛りだくさん！無料でお使いいただけるマイハンドアプリをぜひダウンロードください！



詳細はこちら



阪大「ワニ博士」休みの時間の頃

「OUMail」生涯メールアドレス ～メールマガジンも届きます！～

大阪大学・大阪外国語大学を卒業・修了された方に、生涯使えるメールアドレス「XXXX@alumni.osaka-u.ac.jp」を提供しています。マイクロソフト社の正式ライセンスに基づいて発行される、安心安全のアカウントです。このアドレスにはメールマガジン【OUMail News】をはじめ、大阪大学の最新のニュースやイベント案内などの情報をお送りしています。末永くご活用ください。



詳細・申込方法はこちら

大阪大学カード入会のご案内



大阪大学と大阪外国語大学の卒業生、教職員、教職員OB・OGだけが持つことのできる、「大阪大学ファミリー」の証です。オリジナルデザインのカードフェイスは、学章などのシンボルマークをかたどった上品なモノグラム柄。大阪大学のオリジナルデザインが魅力です。ホテル、飲食店、芸術・文化施設などで優待サービスを受けられる大阪大学カードオリジナル特典あり！

国立大学法人
大阪大学/
三井住友VISAカード



詳細はこちら

入会のお申し込みは大阪大学ホームページから <https://www.osaka-u.ac.jp/sp/oucard/>

初のオンライン開催！

「大阪大学ホームカミングウィーク2020 ～大阪大学の集い@オンライン～」



詳細はこちら

2020年11月28日(土)～12月5日(土)の期間で、「大阪大学ホームカミングウィーク2020～大阪大学の集い@オンライン～」を開催しました。

このイベントは、大阪大学・大阪外国語大学の卒業生、教職員OB・OGの方など、阪大ファミリーが集うイベント「ホームカミングデイ」「大阪大学の集い」を、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、

オンラインに変えて初開催したものです。

開催期間中は、特設ウェブサイトでの動画配信およびZoomを用いたオンラインでの交流会を行いました。動画配信企画では、『大阪大学の近況報告』『ご挨拶』『卒業生を交えたトークセッション』『阪大における「Withコロナ」』『阪大生の今』をお届けしました。

オンライン交流会では、世代を限定した「世代別交流会」と阪大ファミリー全体を対象とした「全体交流会」を開催しました。阪大の思い出などを語り合って交流を深め、参加者からは、「有意義な時間となった」「良い刺激になった」などの感想がありました。



卒業生を交えたトークセッション



上：世代別交流会 下：全体交流会

「東洋のノーベル賞」を受賞!!

岸本忠三特任教授が Tang Prize (唐奨)を受賞しました



岸本忠三特任教授

大阪大学免疫学フロンティア研究センターの岸本忠三特任教授(元大阪大学総長 同窓会連合会会長)が、台湾のTang Prize 2020(バイオ・医薬分野)の受賞者に選ばれました。

別名「東洋のノーベル賞」とも呼ばれるTang Prize(唐奨)は、2012年に台湾のルエンテックスグループの会長であるサミュエル・イン博士によって設立されました。Tang

Prizeは4つの分野が設定されており、その一つが今回の岸本特任教授の受賞対象になった「バイオ・医薬」の分野です。

岸本特任教授は、1980年代に関節リウマチなど数々の炎症反応において重要な役割を果たすタンパク質インターロイキン6(IL-6)を発見し、さらにIL-6を阻害する抗体医薬品トシリズマブの開発につながりました。世

界中に蔓延する新型コロナウイルス感染症肺炎の重症化には、このIL-6が関与しており、益々注目を浴びています。

岸本特任教授は基礎研究から臨床医学まで幅広い貢献をしたことが評価されました。今回は、いずれも炎症性サイトカインを発見し、製薬に貢献した英米の科学者との共同受賞です。

大阪大学創立90周年 大阪外国語大学創立100周年記念事業



2021年、大阪大学創立90周年、大阪外国語大学創立100周年となる記念すべき年を迎えました。
大阪大学では、「思い つなげる つむぎあう」をスローガンにさまざまな記念事業を計画しております。

文化・芸術・学術・技術、四つの知の交差点

中之島キャンパス再開発事業 「中之島アゴラ構想」

社会学共創、アート、産学共創のグローバル発信拠点形成を
目指した中之島センターの大規模改修・機能強化



これまでの100年を礎に、次の100年に向けて

箕面新キャンパス整備事業 「大阪外国語大学記念ホール」

市民との日常的な交流空間となる「都市型キャンパス」の
箕面新キャンパスに、大阪外国語大学創立100周年を記念
したホールの開設



主な一般公開イベント

事業名	開催日(予定)	場所(予定)
総合学術博物館 大学創立周年記念展 「街に生きる学問 -学都大阪の礎・つなぎあう想い-」	4月27日(火)～8月10日(火)	総合学術博物館待兼山修学館
語劇祭	7月10日(土)～11日(日)	箕面市立文化芸能劇場(小ホール) 又は箕面新キャンパス研究講義棟
箕面新キャンパス竣工・開学 記念シンポジウム(仮称) 司馬遼太郎記念学術講演会	11月14日(日) 同上	箕面市立文化芸能劇場(大ホール)
大学祭シリーズ	いちよう祭 4月30日(金)～5月1日(土) 夏まつり 7月10日(土)～11日(日) まちかね祭 11月5日(金)～7日(日) 中之島祭 12月5日(日)	豊中・吹田・箕面新キャンパス 箕面新キャンパス 豊中キャンパス 吹田キャンパス

※この他にもイベントを予定していますので、詳細等は記念事業サイトをご覧ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、各イベント計画が変更となる場合がございますので、事前に各イベント担当部署にご確認願います。



記念事業サイト

※7月10日(土)～11日(日)は、箕面新キャンパス開学記念イベント「箕面国際フェスティバル」を開催予定

これら記念事業の成功を目指し、大阪大学は学内外にむけて募金活動を行っております。
皆様方のご支援を心よりお願い申し上げます。

記念事業
募金サイトは
こちらから



記念事業募金についての
ご連絡・お問い合わせ先

大阪大学 未来基金事務局
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-8

TEL 06-6879-8327 FAX 06-6105-5982
E-mail kikin@office.osaka-u.ac.jp



発行月/2021年3月
編集・発行/国立大学法人 大阪大学共創推進部社会連携課卒業生・渉外係
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-8 TEL 06-6879-7197